

# 能勢町民児協



## ミニ活動報告

令和6年3月29日発行【第4号】

令和6年3月29日〔金曜日〕

発行人 能勢町民生委員児童委員協議会

広報部会 部長 野木省吾

事務局 〒563-0351 能勢町栗栖 82 番地 1

(能勢町福祉部福祉課内)

☎ 072-731-2150

### ふれあい茶話会(大里)

令和5年10月28日(土)、大里ふれあい茶話会が福祉委員・民生委員児童委員・各種団体の代表合同で開催されました。コインが『つぎからつぎ』に出てくるマジックショーでは『えっ!すご〜い!いいな〜』と声が出たり、予防接種のお話「最近の予防接種あれこれ! (ちゃんと受けていますか?)」ではワクチンの種類や注意点についてのお話、「手指の体操」や「ことばを並び替える」では頭の体操、最後はビンゴゲームで盛り上がりました。



和やかな雰囲気の中で楽しく過ごしていただき、あっという間に終了となりました。

コロナ禍で3年間お休みでしたが、皆さまの元気な顔を見ることができ安心しました。

### いきいき 100 歳体操 (東山辺)

毎週各地域の公民館等で100歳体操がおこなわれていますが、週1回で筋力がつき、体力維持、免疫力アップにつながるのと声もあり地域の方々の交流の場にもなっています。

役場の包括支援担当職員のご協力をいただき、昨年9月9日、「のせけん」の取り組みの一環としてNHKの「トリセツ」の撮影隊が訪問。さらに、11月11日には豊中高校能勢分校3年生の卒業発表「散歩による交流」計画に協力、異世代交流もできました。能勢の活性化に取り組む若者たち、頑張ってくださいね!



コロナによる自粛が解禁となり3月9日には「いきいきサロン」も再開。

お雛様の折り紙、ビンゴゲーム、歌と体操の後、お茶とケーキで盛り上がりました。

### 見守り・寄り添い

3月6日(水)、民生委員児童委員研修会が浄るりシアターで開催。大阪大学大学院・齊藤弥生教授の「地域福祉の課題と展望」についての講演があり、各地域における問題点について検討。

能勢町は山間のあちこちに多様な個性を持つ集落があり、何百年にもわたる住民の方の細やかな日常の営みと慣習によって、強い結束をもつ優れた村文化ができあがり、地域が守られてきました。

一方、昔から政変や争いから逃れ、安らかな自然の中で安住の地を見出した人が癒されてきた歴史もあり、現在もなお能勢の自然に魅せられ新たな人生をここで始めるために移住して来られた方々がたくさん住んでいらっしゃいます。縁あって移住して来られた中には才能豊かで優秀な方も多く、地元の方からと同様、多くのことを楽しく学ばせていただいています。皆さまに末長く幸せな人生を送っていただけるように



寄り添い、お支えできたらいいなど、役場の包括支援担当職員、社協、自治会の方と協力して取り組んでいきます。

ベランダの燕の巣で雀が子育てをしていました!

—私もこの巣にチュンで(住んで) いい?—